２０２５年度

入学試験問題

社　会

２月１日　午後

受験番号	氏　名

中村中学校

1　**すみれ**さん、**ましろ**さん、**あかり**さん、**きよみ**さんが地理の授業で取り組んだ自然災害について話しています。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

すみれ：今日の授業で習った自然災害の話、結構衝撃(しょうげき)的だったわ。日本って地震(じしん)、噴火(ふんか)、①洪水(こうずい)とか災害だらけね。

ましろ：日本ってなんで地震がこんなに多いのかな。

あかり：先生が話していたじゃない。地震は②プレートの運動によって起きることが多く、日本は４枚のプレートが接する世界でも珍(めずら)しい地域だから、地震がなくなることはないって。

きよみ：１９２３年にうちの学校は全焼しているけれど、これも地震によるものなのね。

ましろ：その時は現在の③江東(こうとう)区周辺は大変な被害(ひがい)を受けたのよね。現在は各種の被害を想定したハザードマップができているから、私たちも見ておかなきゃね。

あかり：私たちが生まれる前に起きた、２０１１年の地震の時の津波(つなみ)もすごかったみたいね。津波対策について記された石碑(せきひ)の内容が本当だったって、ニュースにもなったらしいわ。

すみれ：だから自然災害伝承碑として地図に載(の)せることにしたのね。

きよみ：私は去年九州に行ったの。お父さんが火山好きだから最初に④鹿児島県の⑤桜島(さくらじま)に行ったの。溶岩(ようがん)だらけだったわ。他には島原半島にある⑥雲仙普賢岳(うんぜんふげんだけ)も見た。火砕流(かさいりゅう)の跡(あと)のあまりのすさまじさに、お父さんも言葉を失っていたわ。

ましろ：私は夏に⑦北海道のおばあちゃんの家に行ったんだ。おばあちゃんは苫小牧(とまこまい)市というところに住んでいるんだけど、２０１８年の地震のときは北海道全域が停電して大変だったみた

い。今の生活は⑧電気がないと成り立たないからね。

あかり：私は⑨新潟県のおじいちゃんの家に行ったの。新潟県では２０１９年の台風１９号で、川が氾濫（はんらん）したり土砂災害が起きたりしたみたい。とにかく風が強くて大変だったと話していたわ。おじいちゃんの家は海の近くなので魚が美味しかった。もちろんお米もだけど。

すみれ：私は今度の春休みに家族で⑩鳥取県に行く予定なの。鳥取県も２０２３年の８月の集中豪雨（ごうう）で道路や橋が流されるなど大きな被害を受けたらしいわ。鳥取名産の梨（なし）も、果樹園に土砂が流れ込んだりして大変だったみたいで、心配だな。

きよみ：みんな日本の各地に行っていろいろなものを食べているのね。だけどこうして見てみると自然災害が起きていない場所なんてないわね。

ましろ：日本に住んでいる限りは自然災害に備えておく必要がありますよ、と先生が話していたけれど本当にそうね。

あかり：わたしは**ましろ**さんが言っていたハザードマップを見るところから始めようかな。

ましろ：ぜひそうしてみて。

〔問１〕下線部①の「洪水」の被害を防ぐためのさまざまな工夫を示した写真として誤っているものを、次のア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

ア．

イ．

ウ．

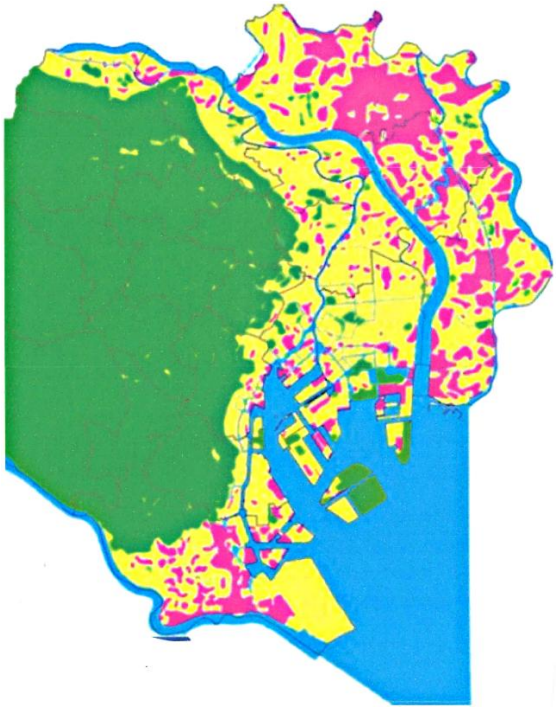
エ．

〔問２〕下線部②の「プレート」に関連して、日本の領土で唯一（ゆいいつ）太平洋プレート上にある島の名前を、〈資料１〉を参考にして、解答らんに合わせて漢字で答えなさい。

〈資料１〉日本周辺のプレートの分布

〔問３〕下線部③の「江東区周辺」に関連して、〈資料２〉で着色されている部分は、江東区周辺で首都圏直下型地震が発生した場合、どのようなことが起きるかを予測したハザードマップです。この地図で濃(こ)いピンク色の場所の説明として正しいものをあとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料２〉江東区周辺のハザードマップ



（国土交通省ホームページより）

ア．津波の大きな被害を受けると予測されている地域を示している。

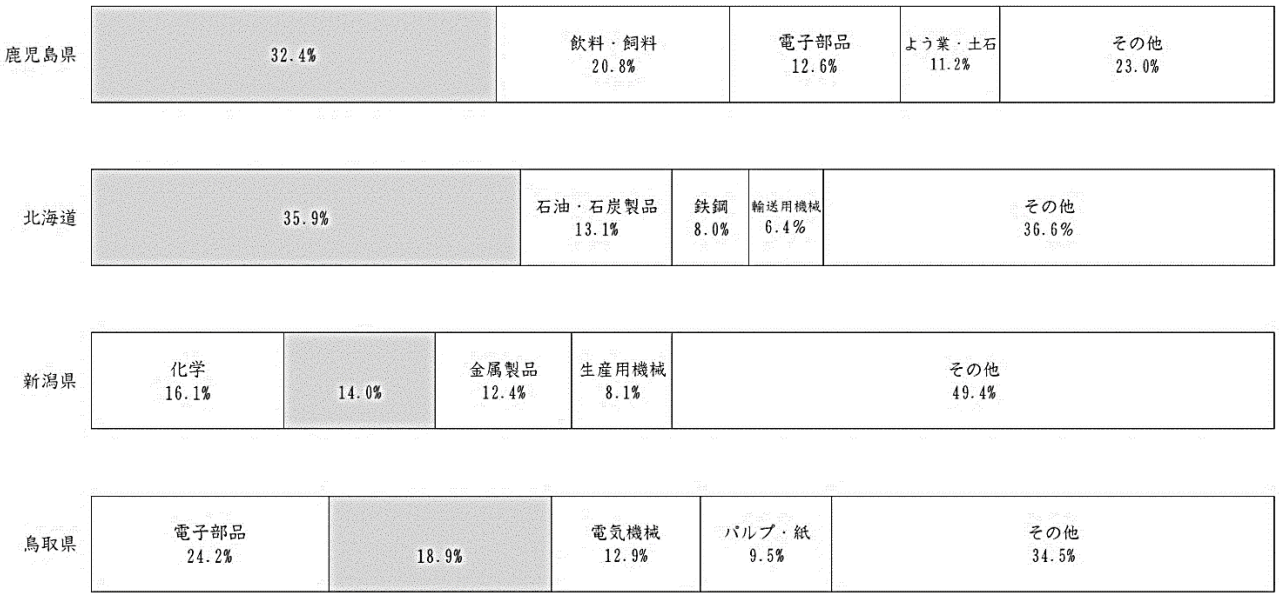
イ．震度６以上の揺(ゆ)れが予測されている地域を示している。

ウ．帰宅困難者が最も多いと予測されている地域を示している。

エ．液状化(えきじょうか)現象が発生すると予測されている地域を示している。

〔問４〕下線部④の「鹿児島県」、下線部⑦の「北海道」、下線部⑨の「新潟県」、下線部⑩の「鳥取県」に関連して、〈資料３〉の［　　］に共通してあてはまる品目として正しいものを、あとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料３〉各道県の製造品出荷額割合



（２０２２年　矢野恒太(やのつねた)記念会『データで見る県勢２０２５』より作成）

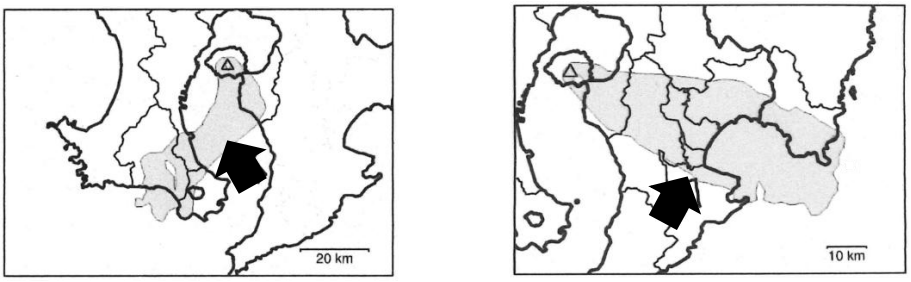
ア．食料品　　イ．せんい

ウ．情報通信機械　　エ．印刷

〔問５〕〈資料４〉は下線部⑤の「桜島」に関連する気象庁の予報図です。予報図の⬆(矢印)が指しているグレーの部分は何を示していますか。正しいものをあとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料４〉桜島に関する気象庁の予報図

１０月１１日　　１０月１４日



（気象庁ホームページより）

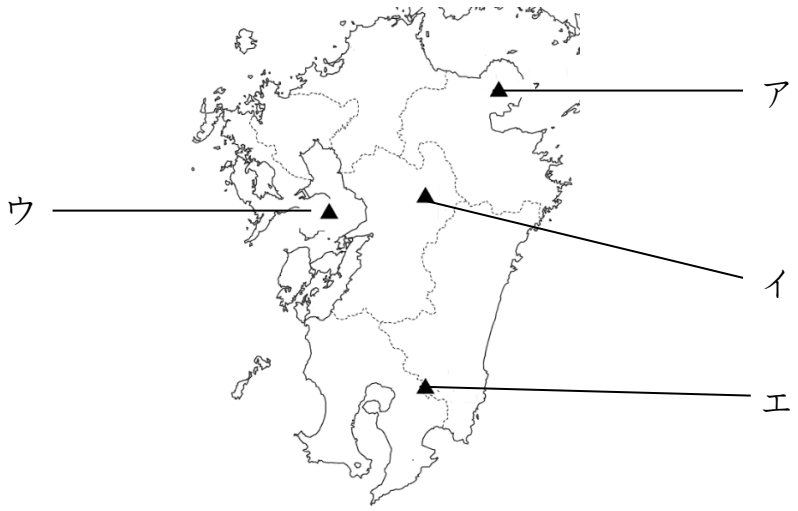
ア．噴火した場合、溶岩が流れると予想される範囲(はんい)

イ．噴火した場合、爆発音(ばくはつおん)により窓が割れると予想される範囲

ウ．噴火した場合、活断層で地震が起きると予想される範囲

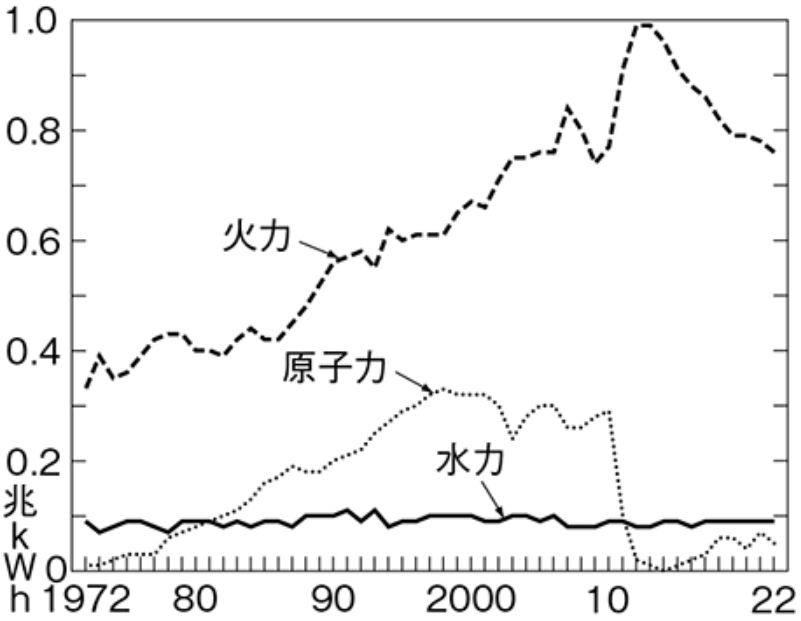
エ．噴火した場合、火山灰が降ると予想される範囲

〔問６〕下線部⑥の「雲仙普賢岳」の位置として正しいものを地図中のア～エより１つ選び、記号で答えなさい。



〔問７〕下線部⑧の「電気」に関連して、〈資料５〉にあるように２０１１年以降火力発電に大きな変化があった理由を答えなさい。

〈資料５〉発電電力量のうつりかわり



（矢野恒太記念会『日本国勢図会２０２４／２５』より）

2 次の文章は、人類が発明してきた乗りものについてです。これを読んで、あとの各問いに答えなさい。

人類はこれまで、さまざまな①乗りものを発明してきました。より遠くへ、より速く移動することを目指した人類は、その地で数多くの民族と出会い、互(たが)いに特産品や文化、宗教などの交流を行い、自分の国の社会や経済などへさまざまな発展をもたらしてきました。

人類最古の乗り物には、木造船や馬があげられます。どちらも今から約５０００~６０００年前にはすでに利用されていたとされています。日本では、この船を利用して、特に②中国や朝鮮半島との交流が弥生時代からすすめられていました。一方の馬は、③奈良時代においてすでに利用されていたことがわかっています。日本では主に、馬の背に人や荷物をのせて移動したものがはじまりでした。しかし、古代メソポタミアや古代ローマでは、馬車としての利用もあったそうです。

最初は丸太によるいかだからはじまった船の歴史は、時代がすすむにつれてますます改良され、特に風力を活用した帆船(はんせん)の登場は長距離(きょり)の航海を可能にし、新大陸を求めた大航海時代が幕をあけることとなりました。日本も鉄砲(てっぽう)やキリスト教など、この頃(ころ)さまざまなヨーロッパ文化が伝来しました。④江戸時代には、外国との交流を制限したものの、やはり海外との貿易で得られる利益(りえき)や情報は貴重なものでした。

１９世紀半ばになると、イギリスからはじまった産業革命を機に、化石燃料を動力源とする蒸気船が登場しました。風に影響を受けてしまうそれまでの帆船とは大きく異なり、動力が安定して船の操作性も高かったため、多くの国で急速に導入が進んでいきました。

⑤１９世紀末になると、ガソリンエンジンで走る車が誕生(たんじょう)しました。ついに人類は、好きな時に好きな場所へ行くことができるようになっ

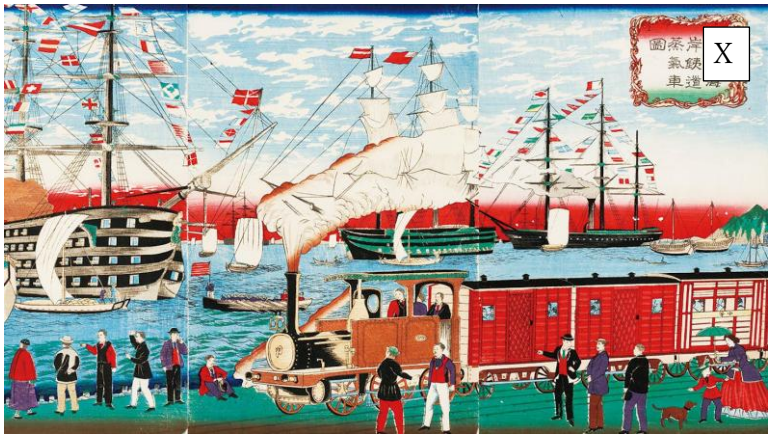
たのです。さらにエンジンの技術が高まり小型軽量化したことで、空の旅をも現実のものになりました。

こうして、「乗りもの」は多くの人々が自由に移動できる社会をつくりましたが、同時に、環境(かんきょう)問題やエネルギー問題、安全性の問題など社会課題ももたらしました。

現在、電気自動車や水素エンジンなど化石燃料に頼(たよ)らない乗りものの開発が進んでおり、さらにはＡＩや通信技術を活用した自動運転技術も、近年大きな話題となっています。⑥人々の生活が多様化したことを受けて、これからの社会にはどのような乗りものがうまれていくのでしょうか。

〔問１〕下線部①の「乗りもの」に関連して、次の〈資料１〉は、１８７２年日本ではじめて鉄道が開通した都市を描いた錦絵(にしきえ)です。空らん［　X　］には、この絵に描かれている都市名が入ります。その都市名として正しいものをあとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料１〉



（歌川広重作「［　X　］海岸鉄道蒸気車図」より）

ア．神戸　イ．名古屋　ウ．横浜　エ．博多

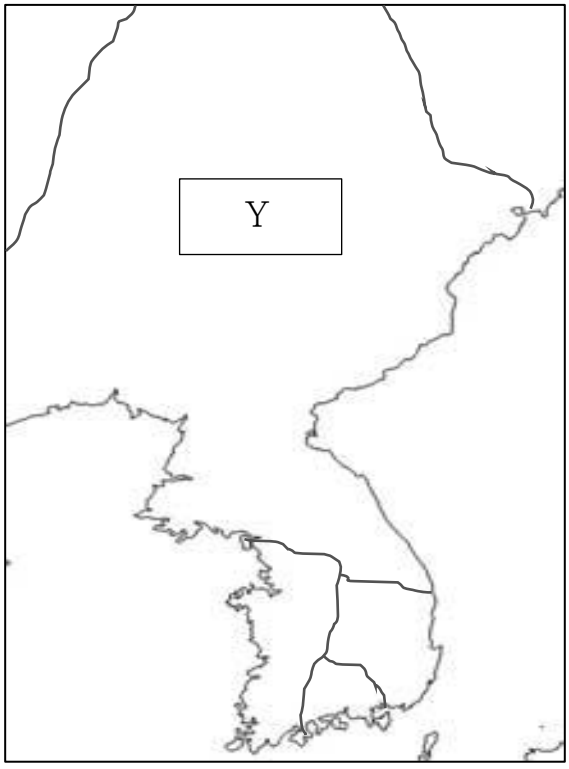
〔問２〕下線部②に関連して、次の〈資料２〉は倭の五王のうち最後の王である武が、中国の皇帝に送った手紙の一部です。次の〈資料３〉は、同じ時期の朝鮮半島の地図です。文中の空らん［　Y　］と地図上の［　Y　］は同じ国名が入ります。手紙と地図を参考に、［　Y　］にあてはまる国名を答えなさい。

〈資料２〉

わたしの祖先は、みずからよろいやかぶとに身を固め、山や川をかけめぐり、・・・海をわたって朝鮮半島の９５カ国を従えました。しかし、わたしの使いが陛下のところに貢ぎ物を持っていくのを［　Y　］がじゃましています。今度こそ［　Y　］を破ろうと思いますので、わたしに高い地位をあたえてください。

（倭王武の上表文より作成）

〈資料３〉



〔問３〕次の〈資料４〉は、下線部③の「奈良時代」に主に生きた人物の説明です。この人物が建てたとされる寺として正しいものを、あとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料４〉

唐で生まれ、１４歳で出家。中国の洛陽(らくよう)や長安などの都市で修業をつんだ。７４２年に遣唐使(けんとうし)の船で唐を訪れていた留学僧(りゅうがくそう)から、朝廷の招きを受けて日本へ渡(わた)ることを決意。その後の１２年間に５回の渡航(とこう)を試みるが失敗、徐々に視力を失うこととなるが、７５３年、６回目にして遂(つい)に日本へやってきて仏教を広めた。

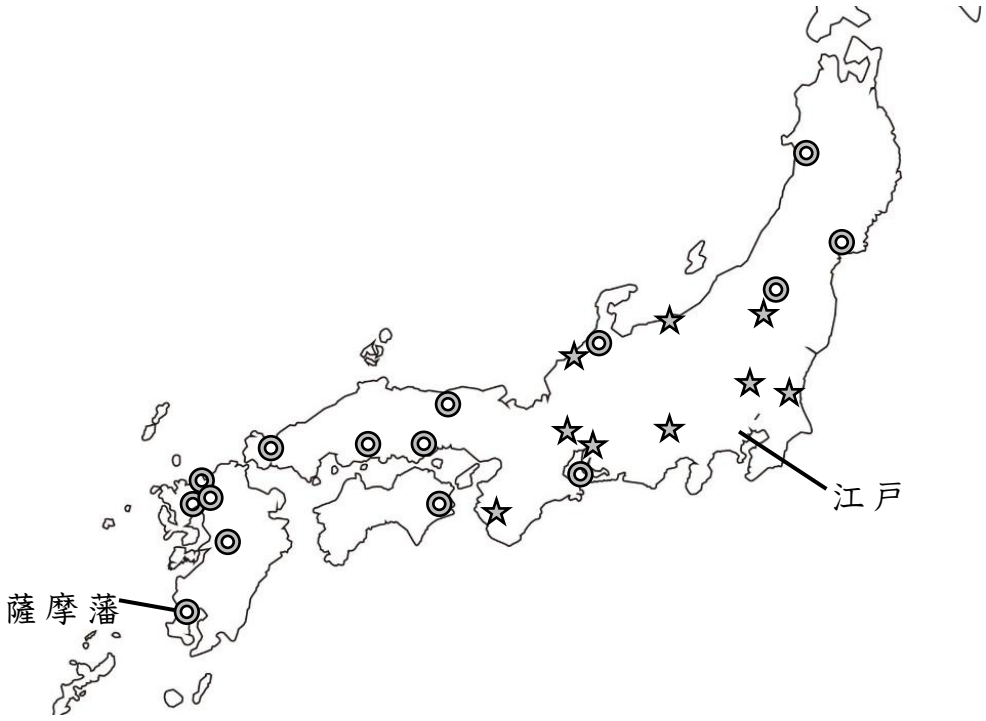
ア．　東大寺(とうだいじ)　　イ．　薬師寺(やくしじ)

ウ．　法隆寺(ほうりゅうじ)　　エ．　唐招提寺(とうしょうだいじ)

〔問４〕下線部④に関連して、次の文は江戸時代の大名配置の特徴(とくちょう)について述べた文です。あとの〈資料５〉〈資料６〉を参考に、文中の空らん［　A　］にあてはまる語句を、空らん［　B　］にあてはまる文を答えなさい。

幕府がおかれた江戸の周辺には、親藩(しんぱん)や［　A　］大名が主に配置されている。一方で外様大名は江戸から離(はな)れたところに多く配置されている。これは［　B　］ためである。

〈資料５〉江戸時代のおもな大名の配置図（１７世紀後半頃）



☆：親藩・［　A　］大名（徳川氏の一族や古くから徳川氏に従っていた大名で幕府の要職（ようしょく）に就（つ）いていた。）

◎：外様大名（関ヶ原の戦いの頃から、徳川氏に従った大名。幕府の要職には就かなかった。）

〈資料６〉参勤交代にかかる必要な経費などの一例
（薩摩藩・１７２０年）

鹿児島から江戸までの１，６４４ｋｍを７３日間かけて５５８人、馬２１頭で移動した。道中でかかる費用は５０８０両、船賃は６３８両におよび、合計５，７１８両（４億６，３１５万円相当）となった。

〔問５〕下線部⑤に関連して、この時期に国内外で起きた戦争に関する内容として正しいものを、次のア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

ア．板垣退助（いたがきたいすけ）が挙兵して、西南戦争がはじまった。
イ．日露戦争がおこり、南京（なんきん）条約で講和した。
ウ．日清戦争がおこり、下関（しものせき）条約で講和した。
エ．柳条湖事件（りゅうじょうこ）をきっかけに、日中戦争がはじまった。

〔問６〕下線部⑥に関連して、日本人のこれまでの生活についての説明として誤っているものを、次のア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

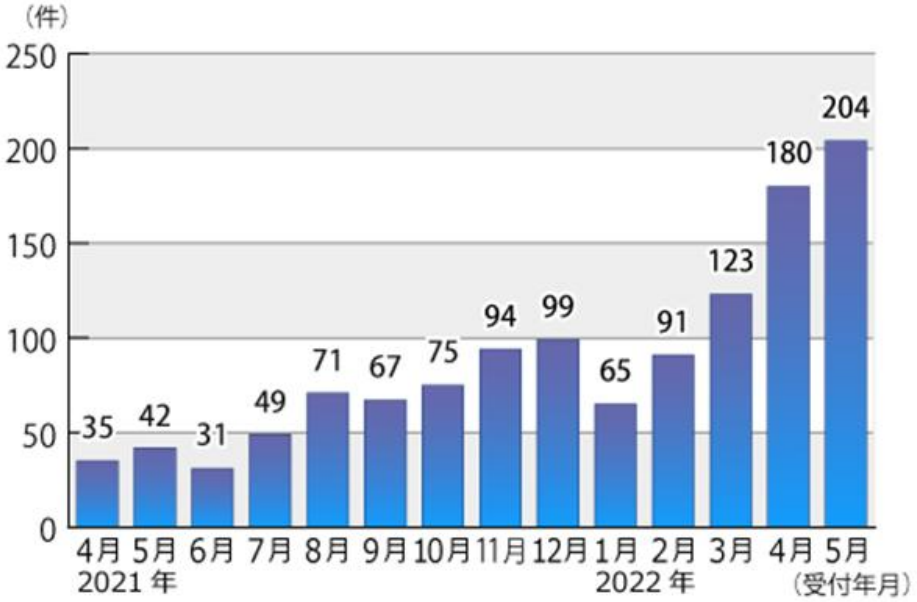
ア．縄文時代には、食べ物を煮炊（にた）きするためなどに土器がつくられ、日当たりのよい場所にたて穴住居をつくって定住した。
イ．平安時代には、貴族は華族（かぞく）とも呼ばれ、書院造（しょいんづくり）の高層階で生活をし、主にキリスト教を信仰（しんこう）していた。
ウ．明治時代になると、男性はちょんまげを切り落として洋服を着るようになり、牛肉を食べたりするようになった。
エ．日中戦争中は、食料や日用品が自由に買えなくなり、配給制や切符（きっぷ）制によって割り当てられた。

3 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

自分の好きなアーティストやグループ（＝“推し”）を応援することは“推し活”といわれ、若い世代では、コンサートやライブなどのイベントにお金をかける人の割合が高くなっています。新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、２０２０年よりコンサートやスポーツ観覧などの中止や延期、規模縮小などが相次ぎましたが、感染防止対策を講じたうえで開催されているイベントもみられます。

これに伴い、全国の消費生活センター等に寄せられる、興行チケットのインターネットにおける①転売に関する相談が増加傾向にあります。特に２０代の若い世代を中心に、ライブチケットを購入しようとしたところ、②転売仲介サイトやＳＮＳを利用してトラブルにあう事例が目立っています。

〈資料１〉ＰＩＯ－ＮＥＴ（パイオ・ネット）にみるインターネットにおけるチケット転売に関する相談数の移り変わり



（２０２２年８月４日「独立行政法人国民生活センター報道発表資料」より）

〔問１〕下線部①に関連して、以下の各問いに答えなさい。

（１）興行チケットを許可なく転売することは、「チケット不正転売禁止法」に違反する行為です。この転売行為は、憲法第２２条を根拠に制限されています。この憲法第２２条に記載されている、「社会全体の幸福や利益」を表す言葉を答えなさい。

（２）一方で、そのほかグッズなどの関連商品の転売は違法とされない事例が多いです。これは、憲法で定められた権利が関係しています。その権利として正しいものを、次のア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

ア．　財産権　　イ．　生存権

ウ．　団体行動権　　エ．　平等権

〔問２〕〈資料２〉は、下線部②の具体的な事例を示しています。これを防ぐために、一部の団体では、〈資料３〉を取り入れています。このシステムを利用するメリットを、〈資料２〉〈資料３〉を参考にして消費者の立場で説明しなさい。

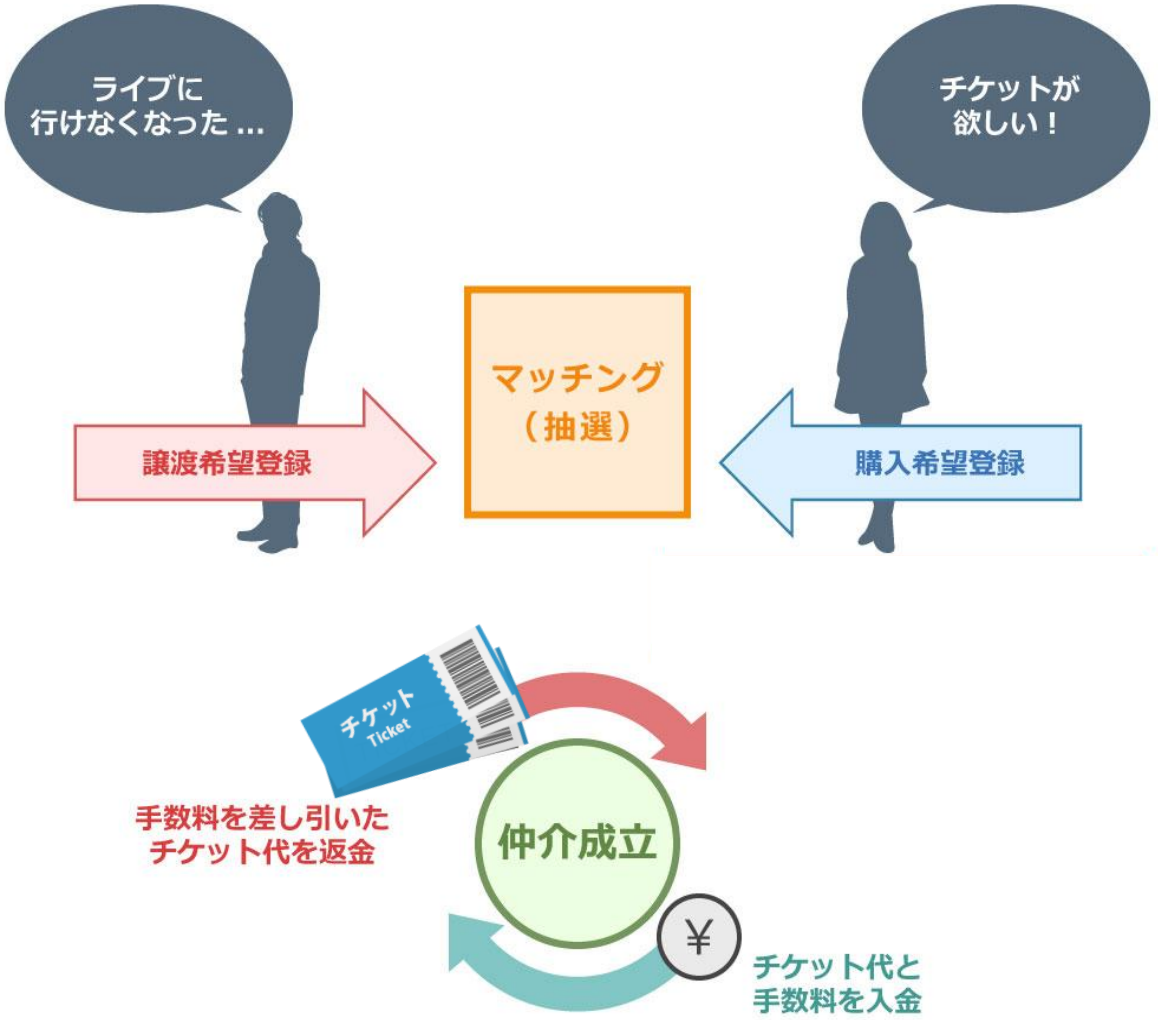
〈資料２〉転売チケット購入トラブルに関するチラシ

(2022年8月)

(2022年8月)

（独立行政法人国民生活センターホームページより）

〈資料３〉マッチングシステム



（Ｔｉｃｋｅｔ　Ｅｖｅｒｙ！ホームページより一部改変）

4 次の文章を読んで、あとの各問いに答えなさい。

小田原（おだわら）市は、持続可能であることを目標として市の運営を進めており、こうした取り組みが評価され、内閣府のＳＤＧｓ未来都市及び自治体ＳＤＧｓモデル事業に選定されました。小田原市は、ＳＤＧｓ未来都市として様々な取り組みを進めています。

（Ｔｈｉｎｋ　ＭＩＲＡＩホームページより）
*イラストは「面白法人カヤック（まちのコイン）」より提供

①海岸のプラスチックゴミなどのゴミ拾い活動に参加するなど、ＳＤＧｓに関わる体験することで専用アプリに小田原市のコミュニティ通貨「おだちん*」を受け取ることができました。それぞれの体験がＳＤＧｓ上のどのゴールに近づいているかを表示するので、市民がおだちん集めを楽しみながらＳＤＧｓを意識できるようになっていました。

また、漁港の駅ＴＯＴＯ（トト）ＣＯ（コ）小田原では、世界中の漁港で重要な問題となっている②未利用魚・低利用魚の課題を改善すべく新たな試みを始めました。

小田原漁港では年間約３，０００トンの魚介類が水揚(みずあ)げされています。その中には、日によって数十キロの未利用魚・低利用魚と呼ばれる利用度の低い魚介類が含まれます。馴染(なじ)みのあるアジやサバなどの魚でも、美味しいのに傷がついている、小さすぎるなどの理由から規格外の魚とされ未利用魚に含まれてしまうこともあります。

ＳＤＧｓに関連した取り組みを展開されている企業・大学・法人等を「おだわらＳＤＧｓパートナー」として、共に考え、行動することによって、ＳＤＧｓの目標達成を目指していきたいと考えています。

（小田原市公式ホームページより一部改変）

＊おだちん･･･２０２４年１２月をもってサービスを終了しています。

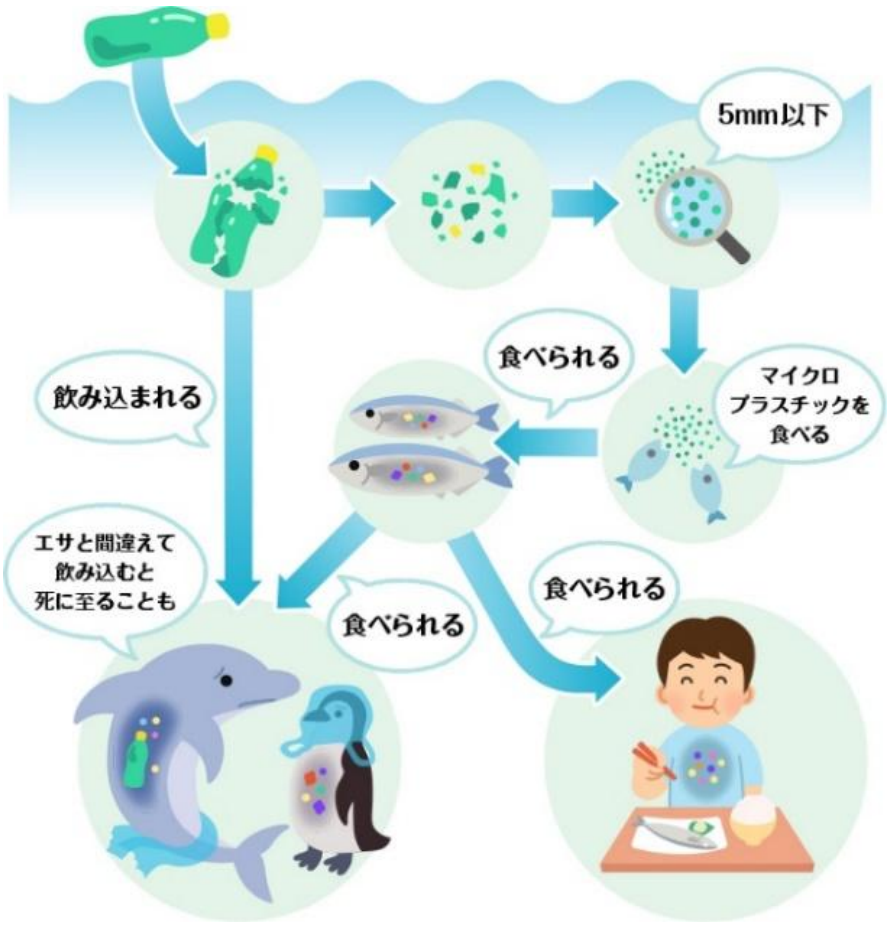
〔問1〕下線部①に関連して、次の〈資料１〉～〈資料４〉から読み取ることのできる内容として正しいものを、あとのア～エより１つ選び、記号で答えなさい。

〈資料１〉海の中でゴミが分解されるのに要する期間

プラスチック製の飲料ボトル	４５０年
レジ袋	１０～２０年
ベニヤ板	１～３年
新聞紙	６週間
ペーパータオル	２～４週間

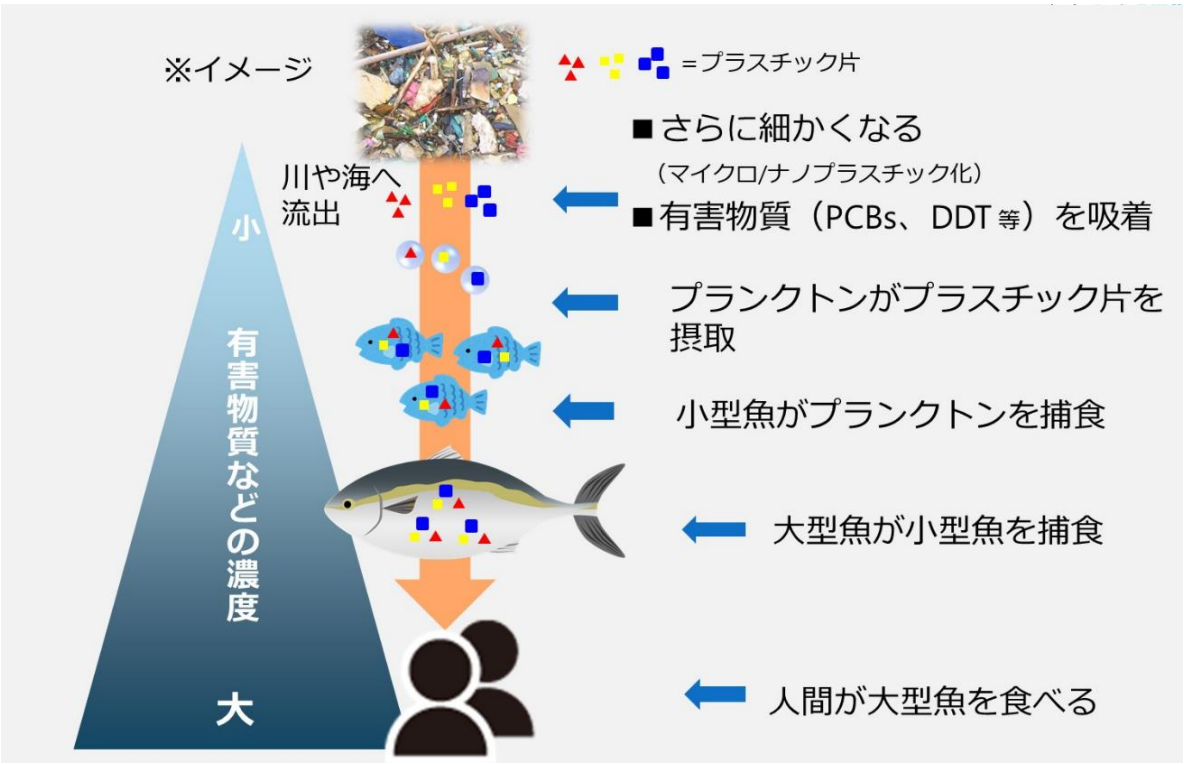
（全米オーデュボン協会『オーデュボンマガジン』より作成）

〈資料２〉自然界に捨てられたプラスチックゴミのゆくえ



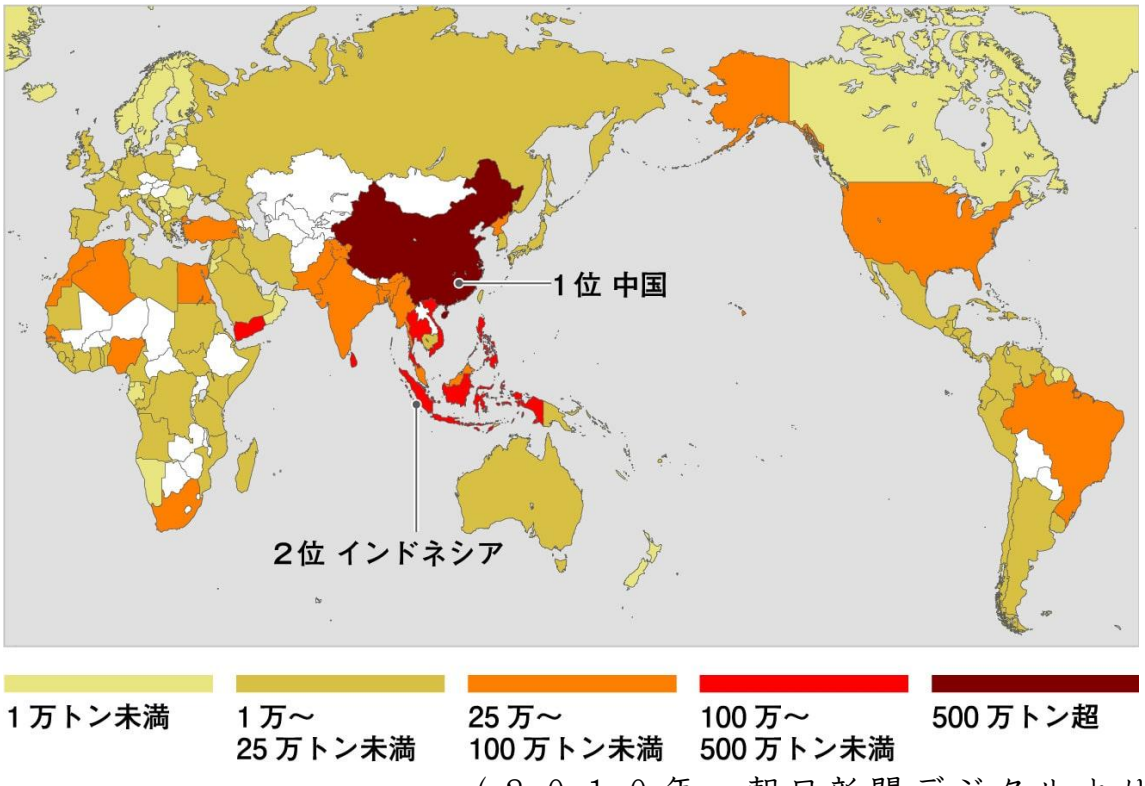
（三菱（みつびし）電機公式ホームページより）

〈資料３〉有害物質などの濃度の変化



（一般社団法人 ClearWaterProject「川遊びマップ」より）

〈資料４〉海に流れでるおそれのあるプラスチックゴミの国別量（年間）



（２０１０年　朝日新聞デジタルより）

ア．プラスチック製のゴミは、他の種類のごみに比べて分解されやすい。

イ．細かくなったプラスチックゴミは、食物連鎖（れんさ）の中で生き物の体内に溜（た）まっていく。

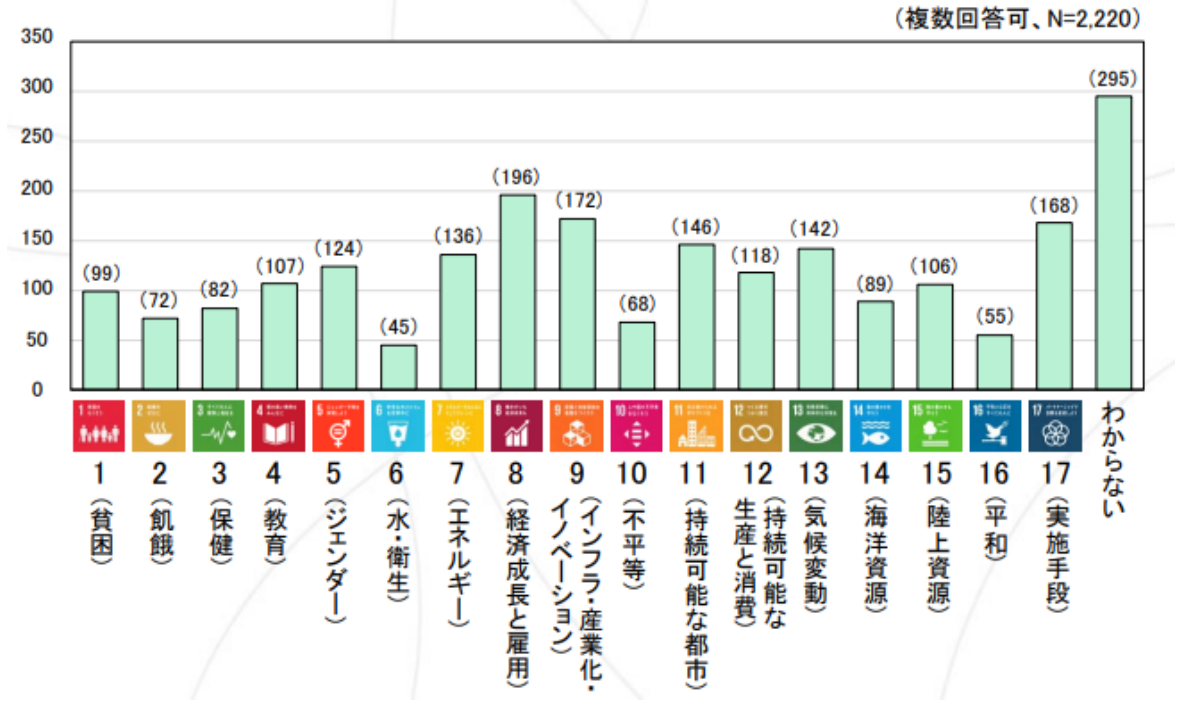
ウ．生き物が大きくなるほど、有害物質などの濃度（のうど）が低くなっている。

エ．日本では年間で２５万~１００万トン未満のプラスチックゴミが海に流れ出るおそれがある。

〔問２〕下線部②に関連して、漁港の駅ＴＯＴＯＣＯであなたが働く場合、未利用魚・低利用魚の消費量を増やすためにできる工夫を答えなさい。

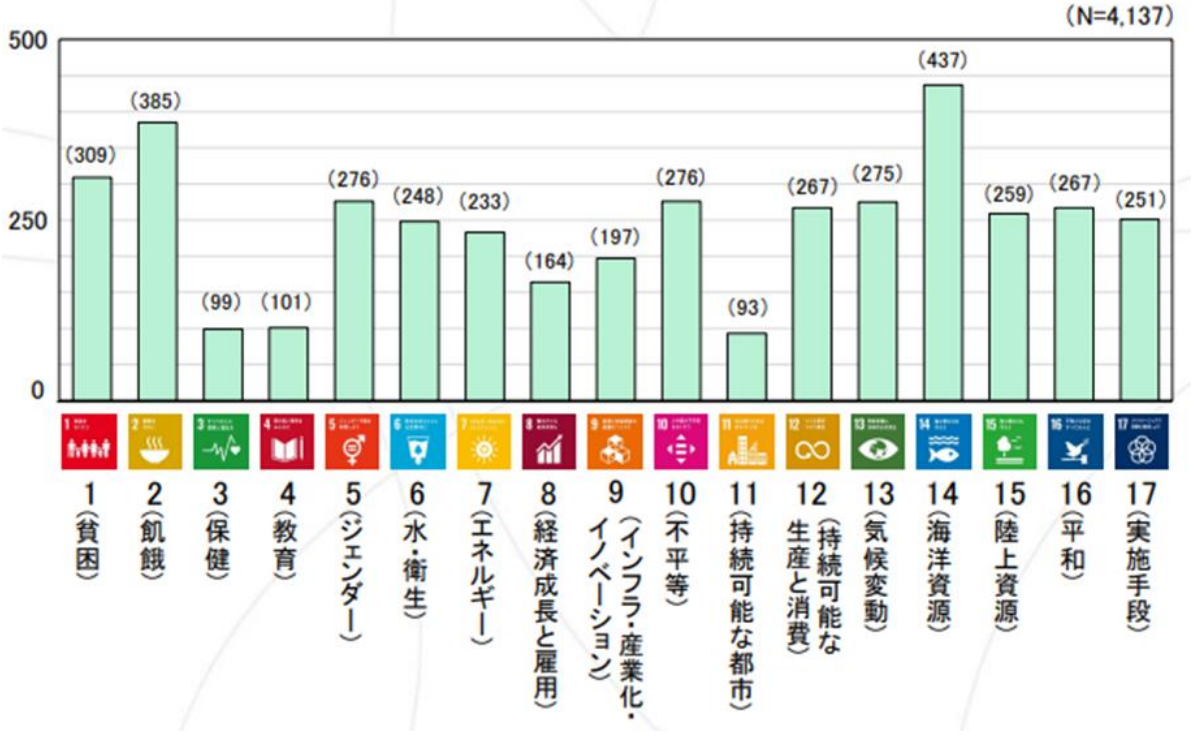
〔問３〕小田原市のような取り組みを経て、自治体が考えるＳＤＧｓの課題がどのように変化したか、〈資料５〉〈資料６〉を比較して説明しなさい。

〈資料５〉今後新たに注力したいと思っている課題（２０１９年）



（自治体ＳＤＧｓ推進評価・調査検討会
２０１９年ＳＤＧｓに関する全国アンケート調査結果より引用）

〈資料６〉今後は注力していきたいと考えている課題（２０２４年）



（自治体ＳＤＧｓ推進評価・調査検討会
２０２４年ＳＤＧｓに関する全国アンケート調査結果より引用）